

## 令和2年度第1回狭山市立博物館協議会会議録

開催日時	令和2年8月4日（火）午後2時00分から午後3時00分まで
開催場所	狭山市立博物館会議室
出席者	高橋会長、濱田副会長、浅沼委員、鈴木委員、齊藤委員、川口委員、細井委員、 宮本委員、小峰委員、千田委員
欠席者	なし
事務局	向野教育長、金子生涯学習部長、奥富社会教育課長、原主事 志水博物館長、入佐博物館副館長、アクティオ(株)小林担当、 (株)東急コミュニティー渡辺担当
傍聴者	0名

※審議会前に新任委員に辞令の交付を行った。

### 議 題

#### 1 令和元年度事業報告について

会議資料に基づき、令和元年度に実施した企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

#### 質疑等

委 員：刀剣展が好評のようだが展示図録は無かった。図録の制作はどのように考えているのか。

館 長：図録の制作は一部の企画展にしぼり、全ての企画展では行っていない。図録を作らない企画展でも無料配布のパンフレットを制作し、入館者に配布している。

委 員：質がよい企画展示でも終了してしまうと見るができない。予算等の条件もあると思うが、いい企画展については図録として残していった方がいいと思う。

館 長：承知した。アンケートにも同様の意見があった。

#### 2 令和2年度事業計画について

会議資料に基づき、令和2年度に予定している企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

## 質疑等

委員：古文書読解講座をビデオ講座にするとあるが、博物館内で上映するのか。

館長：博物館の研修講義室で上映会を行う。

委員：YouTube 事業について、残念ながら知りえなかったが、告知はどのような方法で行っていたか。

副館長：狭山市広報課の SNS や当館のホームページ上では告知していた。休館中であったため博物館だよりは停止していた。PR が難しいと感じていた。

委員：狭山市のホームページに直接リンクさせてもらってはどうか。

会長：冬期企画展入間川商店街展について、市民大学の生活文化伝承講座にて入間川商店街でかつて魚屋を営んでいた桐文の主人の話を、街並みも含めてまとめたものが冊子としてあるので参考にしてほしい。

秋期企画展の災害についても、博物館の収蔵品の中に江戸時代の村境を決める証文塚の位置を示した絵図面があると思う。また、イオン武蔵店があったところに水神の石碑があり、明治 43 年の関東大洪水のことが書かれている。入間川周囲には水神についての信仰や史跡があるので、参考にしてほしい。

## その他意見、確認等

- ・ 次回の博物館協議会の開催時期の質問について、2 月頃を予定していること、また、資料をあらかじめ送付する旨を伝えた。
- ・ 新型コロナウイルスの対策の実施状況に関する質問について、市のガイドラインに基づいた博物館独自のガイドラインを設け、運営している旨を伝えた。
- ・ 再開日の告知の周知不足について、委員より指摘があったため、PR 方法について工夫する旨を伝えた。